

家庭、地域、行政が協働による 「子育てにやさしいまちづくり」 福井県鯖江市〈健康福祉部児童福祉課〉

●地域の状況

【人口】 68,667人（うち就学前児童3,813人、小学生4,471人）

【世帯数】 22,171世帯（平成23年4月1日現在）

【概況】 鯖江市は、福井県のほぼ中央に位置し、北は福井市、南は越前市に隣接し、めがね、繊維、漆器を三大地場産業とする産業のまちとして、また自然を生かした潤いある人間味豊かなまちとして堅実な発展を続けており、県内で唯一人口、世帯数とも増加している。また、住宅地の造成も多く、核家族化が進んでいる。

●具体的な母親クラブ等の地域組織活動の内容

【花みずき母親クラブの事例紹介】

花みずき母親クラブは市内東部の河和田地区で活動している。1500年の伝統がある漆器産業をはじめとした地場産業が盛んなこの地区は、三方を山に囲まれた、自然豊かな地区である。

花みずき母親クラブでは、地域の畑を母親クラブの畑として借り、サツマイモ栽培体験に取り組んでいる。地域住民と母親クラブの会員が交流しながら苗植え、草取り、収穫を行っている。



サツマイモ栽培体験の様子

また、小学校や保育所で絵本の読み聞かせを地元の図書ボランティア「かわだ文庫」と連携を図りながら行い、子どもたちの読書環境づくりを進めている。

このほかにも地産地消をテーマとしたおやつ作り体験やキノコ栽培など、地域の特性を生かした活動を行い、食育推進にも貢献している。



地元、中山公園レストハウスでの読み聞かせの様子 地区公民館でのクレープ作りの様子

●母親クラブ等の地域組織活動と関係機関等との連携

市内20の母親クラブで組織されている鯖江市地域活動連絡協議会として社会福祉協議会や教育委員会等と連携し、活動に協力を行っている。

○児童館との連携

学童保育（低学年）、放課後子どもクラブ（高学年）、母親クラブ（未就学児、普段児童館を利用しない児童も含む）が行事を合同で行うことにより地域の子どもが一体となった活動ができる。

各家庭では行われなくなりつつある七夕やお月見などの伝統行事に触れ合うことができる。

○市外の母親クラブとの連携

越前町の母親クラブと一緒に、調理実習と講演会を行う研修会を開催している。特に、児童と一緒に参加でき地元の食材を使った調理実習は好評である。研修会後は役員同士での意見交換も行っている。

○「さばえ男女共同参画ネットワーク」との連携

市内で活動している様々な団体の情報交換、研修、連携しながら協働により活動する場として設立された「さばえ男女共同参画ネットワーク」に鯖江市地域活動連絡協議会として加入し、「さばえ男女共同参画ネットワーク」が主催する「男(ひと)と女(ひと)輝くさばえフェスタ」において各母親クラブの活動報告のパネル展示を行っている。

●市町村として母親クラブ等の地域組織活動を活用することのメリット

鯖江市は県内で唯一人口が増え続けており、それが維持できるよう保育の充実や保護者への経済的支援などとともに、家庭、地域、行政が協働で、温

かく子育てを見守りながら地域全体で子育てを支援し、「子育てにやさしいまちづくり」に取り組んでいる。

子どもと子育て中の世代が中心となった組織である母親クラブは、地域で活動を行う他団体と連携が取りやすく、活気や明るさを与え地域の中で活動する組織として欠かせない存在になっている。

●**母親クラブ等の地域組織活動を活用するに当たり、工夫している点、ポイント等**

各母親クラブの活動地域の実情に合わせ、町内会、児童センター、公民館等と連携を取りながら活動してもらっている。

公園の遊具の点検の際は、子どもとともに参加してもらい、母親目線、子ども目線から点検を行ってもらっている。

なお、母親クラブ会長の会議を必要に応じて行っているが、子育て中の方も多く女性の就業率も高いため負担にならないよう、市地域活動連絡協議会の会長が他の役員や県の地域活動連絡協議会を始めとした関係機関との連絡を密に行い、効率的な運営を行っている。

●**母親クラブ等の地域組織活動に期待していること。**

母親クラブは親子のふれあいの大切さを伝え、心豊かな思いやりのある子どもに育つよう、積極的に地域で活動を行っている。

また、地域のパトロールや登下校時における声かけ等の子どもの見守り活動や遊び場の遊具点検等の事故防止活動に取り組むなど、地域で子どもたちが安全で健やかに育つために大いに貢献している。

今後も地域における健全な子育ての推進に大きな期待をしている。